

中学校美術第2学年「学校の授業における学習活動の重点化」年間指導計画参考資料

資料のご活用にあたって

- ・本資料の配当時間数は、開隆堂出版株式会社ホームページにて公開しています「年間指導計画(案)」で示している配当時間のうちの最も長い時間数を設定しております。指導計画の作成に当たっては、各学校での実態に合わせて時間数をご検討ください。
- ・当該学年で取り扱う内容について、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせたりするなどの配慮が必要となります。
- ・上級学年に指導内容を送った場合には教員間でしっかりと引継ぎをするなどの配慮が必要となります。

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑧ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
他人と違っていること、他人と同じであること 美術を通して学ぶ大切なこと	2~9	1	草間彌生の作品や富士山を対象にした作品を主体的に鑑賞し、「他人と違っていること」、「他人と同じであること」の意味を考え、自己への自信や他者への共感、自他の文化の理解など美術の学習における意義や重要性について主体的に考え理解を深める。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	—	—	0.5
わたしの「みち」 「みち」に思いを込めて	12~17	5	「みち」のある風景を深く見つめて考えたことなどから、表現方法を工夫して「みち」に込めた思いを主体的に表現する。	○「みち」のある風景を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことから主題を生み出す。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・感染症対策に配慮しながら、可能な範囲で「みち」のある風景を見つめて感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても可能。(0.5)	—	—	4
劇的な瞬間を描く	18・19	5	レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晚餐」を鑑賞することにより、作品の意味、作者の心情や意図を考えながら、遠近法やその他の技法などの理解を深める。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	—	—	4.5
ルネサンスの美術 人間再発見と科学の時代	20・21	1	ルネサンスの美術について鑑賞することにより、作品の意味、作者の心情や意図を考えながら、ルネサンスの芸術や時代背景などの理解を深める。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	—	—	0.5
原寸ギャラリー レオナルド・ダ・ヴィンチ「モナ・リザ」	22・23	1	レオナルド・ダ・ヴィンチの「モナ・リザ」を鑑賞することにより、作品の意味、作者の心情や意図を考えながら、遠近法やその他の技法などの理解を深める。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	—	—	0.5
空想からの表現 心の世界を描こう	28~31	4	空想や想像の世界を広げたり考えたりして、さまざまな表現方法を用いながら感じ取ったことや考えたことなどを主体的に表現する。	○イメージをふくらませて空想や想像の世界を広げたり考えたりして、主題を生み出す。 ○主題をもとに、自分の発想したことや物語から表現の構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる作品を調べたり自分の体験をもとに大まかな構想をアイデアスケッチにまとめたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	—	—	2.5

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑧ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
版画の世界 刷り取られた美しさ	32・33	4	さまざまな版表現を理解し、版に表すことのよさや効果を学び、工夫を重ねながら発想や構想を深めて表現する。	○版画作品を鑑賞し、感じ取ったことや考えたことについて書きとめる。 ○版の特性や効果などから主題を生み出し、構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる作品を調べたり、下書きや大まかな構想をアイデアスケッチを描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	—	—	2.5
形や色彩からのメッセージ 抽象表現を楽しむ	34～37	4	主題などをもとに想像力を働かせ、単純化や省略、強調したり、思いつくままに表現したりするなどして抽象的な表現を主体的に行う。	○抽象表現の作品を鑑賞し、単純化や省略、強調したり、思いつくままに表現したりするなどの抽象的な表現について考えたことから主題を生み出す。 ○主題をもとに、抽象的な表現を生かして、構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる作品を調べたり、大まかな構想をアイデアスケッチに描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	—	—	2.5
伝統の美に学ぶ 江戸のデザインセンス・琳派の造形	48～51	4	日本の美術文化に影響を与えた琳派の造形のよさや美しさを味わうとともに、和の造形感覚を生活の中に生かす表現について学ぶ。	○琳派の造形のよさや美しさ、構成や装飾について感じ取ったり考えたりしたことについて書きとめる。 ○琳派の表現の特徴から、形や色彩、図柄などの構成や装飾を考え、表現の構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる作品を調べたり、大まかな構想をアイデアスケッチに描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	○共同制作について、学校全体や学年、クラスで意見を出し合い、主題を生み出す。 ○協力してつくったことで生まれた作品の魅力について話し合い、共同制作のすばらしさを味わう。	1	2.5
ゴッホと日本	52・53	4	ゴッホの作品を鑑賞することにより、作品の意味、作者の心情や意図を考えながら、日本美術がゴッホに与えた影響などに理解を深める。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
環境と響き合う形 空間や材料を生かして	54～57	5	空間や材料から受けるイメージを大切に、想像力を働かせ、単純化や省略、強調をするなどして環境を意識した抽象的な立体表現を主体的に行う。	○環境や空間を意識した抽象的な表現から感じ取ったことや考えたことを書きとめる。 ○空間や材料から受けるイメージを大切に主題を生み出し、構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる作品を調べたり、大まかな構想をアイデアスケッチに描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	○共同制作について、学校全体や学年、クラスで意見を出し合い、主題を生み出す。 ○協力してつくったことで生まれた作品の魅力について話し合い、共同制作のすばらしさを味わう。	1	3.5
デザインする心 暮らしや気持ちを豊かにするデザイン	64～69	1	暮らしの中にあるものをデザインの視点で見つめ直し、目的や条件などをもとに形や色彩を簡潔化するなどして構成や装飾を考え、作品を主体的に表現する。	○暮らしの中にあるものをデザインの視点で見つめ直し、暮らしや気持ちを豊かにするデザインについて感じ取ったことや考えたことを書きとめる。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して目的や機能などについて考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	0.5

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑧ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
環境をデザインする 心豊かになる空間	80~83	5	心が豊かになる建築物や空間をデザインすることの意味を総合的に学び、主体的に表現する。	○心が豊かになるような建築物や空間について考える。 ○目的や用途から発想して、空間や部屋の構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して目的や機能などについて考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・心が豊かになる空間デザインを調べることや、マインドマップなどにより自分の発想や構想を深めてみたり、大まかな構想をアイデアスケッチを描いたりすることは学校の授業以外の場において実現可能。(1)	—	—	3.5
ゲルニカ 美術を通して私たちが学ぶこと	99~102	1	ゲルニカを主体的に鑑賞し、作者の心情や意図と作品の意味を感じ取り、見方を深め、芸術表現の意味を考えるとともに、鑑賞による学びを今後の行動に生かすことについて考える。	○作品を鑑賞し、作者の心情や意図について考える。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	0.5